

令和3年度入間市児童発達支援センター事業計画及び事業状況

1 児童発達支援事業

(1) 児童発達支援「元気キッズ」

4月8日に開始、6月内科健診・身体測定、8月研修（8/11～21）、9月身体測定、
10月次年度利用意向聴取、11月内科健診、1月身体測定

・行事

7月七夕週間、10月運動会週間、12月クリスマス週間、3月修了式・自閉症啓発デー
準備

・支援会議・モニタリング（随時）

9月モニタリング（前期評価）、2月モニタリング（後期評価）

・入園相談（随時）

・支援計画策定・更新

4月支援計画策定（更新）、9月支援計画策定（更新）

① 在籍児童数（令和3年6月30日現在 実数）※年齢は4月1日現在

年齢		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
ク リ ス ス	ピンク（重症心身障害児・医 療的ケア児等・親子通所）	0	3	2	2	1	1	9
	みどり（0～2歳・親子通所）	0	1	7	1	0	0	9
	きいろ（3～5歳・単独通所）	0	0	0	3	10	8	21
	あお（3～5歳・単独通所）	0	0	0	9	5	7	21
計		0	4	9	15	16	16	60

② 在籍児童数（令和3年6月30日現在 延べ人数）※年齢は4月1日現在

年齢		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
利 用 曜 日	月曜日	0	0	4	4	5	7	20
	火曜日	0	1	3	10	3	2	19
	水曜日	0	1	2	5	6	3	17
	木曜日	0	2	4	0	8	3	17
	金曜日	0	0	1	1	4	8	14
計		0	4	14	20	26	23	87

③ 利用実績（令和3年6月30日現在 延べ人数）※年齢は4月1日現在

利用月	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
4月	0人	6人	33人	36人	62人	59人	196人
5月	0人	7人	41人	36人	74人	66人	224人
6月	0人	16人	48人	60人	95人	69人	288人
計	0人	29人	122人	132人	231人	194人	708人

④ 過年度実績との比較

	1日あたり定員	在籍児童数	利用実績
令和2年度（4～5月休止）	26人	58人	1,829人
令和元年度（3月休止）	20人	37人	1,169人
平成30年度	20人	43人	1,862人

（2）保育所等訪問支援（随時）

8名の児童が利用しています。

利用状況（令和3年6月30日現在）

No.	利用児童 （訪問先施設）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	保育所 0人	0	0	0										0
2	保育園 2人	0	0	2										2
3	幼稚園 5人	0	0	2										2
4	学童保育室 1人	1	0	1										2
	計 8人	1	0	5										6

（3）日中一時支援（随時）

10名の児童が利用しています。

利用状況（令和3年6月30日現在）

No.	利用児童	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	未就学児 10人	36	45	49										130
2	小中学生 0人	0	0	0										0
3	15～18歳 0人	0	0	0										0
	計 10人	36	45	49										130

2 相談支援事業

（1）相談支援（基本相談随時）

保健師・保育士・指導主事・社会福祉士による初期相談を行っています。

① 相談受付件数（令和3年6月30日現在 延べ対応件数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	38	42	43										123

② 相談対象の年齢層（令和3年6月30日現在 延べ対応件数）

年齢層	0～6歳	小学生	中学生	高校生	不明	計
件数	81	29	7	6	0	123

③ 相談内容（令和3年6月30日現在 延べ対応件数）

相談の種類	件数	相談事例
療育	19	転入による療育継続希望、療育につなげたいなど
学習支援	4	学校から連絡、及び相談
不登校	9	学校に行きたくない、心理相談など
就学相談	5	就学先の検討、保育所での観察
発達について	55	言葉の遅れ、話が聞けない等
その他	31	施設支援（行動観察）、これからどうしたら良いか？
計	123	

④ オンライン相談支援

外出、対面による感染リスクを避け、在宅での相談支援を充実するもの。

重症心身障がい児、医療的ケア児等の外出が難しい児童や中高生等、窓口での相談につながりにくい方や、来所する時間がない方に相談の機会を広げる入口としての活用も見込みます。

ア オンライン相談支援

インターネット上のビデオ通話サービスを活用し相談支援を行う事業

イ オンライン講演会

発達支援に関する講義等をビデオ録画し、インターネット上での視聴に供する事業

ウ 発達支援事業者等への機材貸出

利用者とのオンライン面談を支援するため、機材を貸し出す事業

⑤ 時間外相談

月1回、午後7時まで相談受付を行います。

相談受付状況（令和3年6月30日現在）

回	月 日	受付 件数	回	月 日	受付 件数
1	4/20（火）	1	7	10/7（木）	
2	5/12（水）	1	8	11/26（金）	
3	6/10（木）	0	9	12/21（火）	
4	7/9（金）		10	1/12（水）	
5	8/3（火）		11	2/8（火）	
6	9/7（火）		12	3/3（木）	
				合 計	2

⑥ 休日相談会

奇数月1回休日相談会を開催します。（1月、2月は教育センターと同時開催予定）
市職員（保健師、保育士、指導主事、社会福祉士）、専門相談員（心理師、作業療法士）が相談対応します。

相談受付状況（令和3年6月30日現在）

回	月日	受付時間	会場	来場者
1	5/16（日）	9時～16時	健康福祉センター	5組
2	7/25（日）	9時～16時		
3	9/23（木・祝）	9時～16時	入間市児童センター アイクス	
4	11/3（水・祝）	9時～16時		
5	1/16（日）	9時～16時		
6	2/20（日）	9時～16時		

⑦ 就学を考える会

概要	就学先進路の検討材料を提供するため、通級、支援級、支援学校に関する説明会と先輩保護者の経験談を聴く機会を設けるものです。
対象	おもに年中児（4歳児）の保護者
日程等	未定

⑧ 就学支援

概要	障がいのある又はその疑いのある児童の就学に関する支援を行います。 児童発達支援センターの指導主事（学校教育課兼任）が一部を担当しており、 保育士は就学支援委員会の委員となっています。
対象	障害又はその疑いのある学齢児童生徒及び就学予定者
件数等	主に児童発達支援センター事業を利用する児童を担当

(2) 専門相談

専門職による相談支援を行います。

相談受付状況（令和3年6月30日現在）

職種	対応件数													対応事例
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
公認心理師 月・火曜	4	11	11										26	不登校、非行問題行動
作業療法士 水～金曜	0	0	0										0	
理学療法士 月1回	0	2	2										4	運動面での園内の過ごし方
言語聴覚士 月1回	3	2	1										6	言語発達、構音障害
児童精神科医 隔月1回	0	0	0										0	

(3) 障がい児相談支援・計画相談

利用計画を作成し、サービス事業者等と連絡調整を行います。児童発達支援センター利用児童36人が利用中です。

利用状況（令和3年6月30日現在）

職種	相談支援件数												
相談支援 専門員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	7	11	21										39

(4) 発達支援に係る情報の管理活用

支援を要する児童の情報を市において管理活用するものです。システムの導入について関係各課と連携を踏まえて検討しております。

3 地域支援事業

(1) 地域支援

① 関係機関連絡会

概要	顔の見える関係を作り、地域の支援向上の基礎とするため、関係機関連絡会を開催し、情報交換、事例検討会、講演会などを行うもの。	
対象	児童発達支援・放課後等デイサービス・日中一時支援・相談支援事業所、保育所園、幼稚園、学校、学童保育室、子育て支援拠点等	
日程等	7/20（火）	相談事例検討、各事業所の自己紹介。 児童発達支援・放課後等デイサービス・日中一時支援・相談支援事業所等 13 団体参加予定

② 施設支援

概要	子ども未来室巡回支援と連携した施設支援。 保護者へのアプローチ、障害福祉サービスに関する情報提供、施設職員への助言、巡回支援対象外児童の支援などを行います。
対象	市内保育所・園、幼稚園（希望施設 11 か所）
日程等	随時

③ C L M研修

概要	公立保育所へのC L M導入に向けた全体研修				
対象	公立保育所の職員				
日程等	参加者	6/21（月）	6/22（火）	6/24（木）	6/25（金）
	保育士	46	44	45	41
	こども支援部	2	3	4	1
	保健師	0	3	5	3
	教育センター	2	0	0	0
	小計	50	50	54	49
	合計	203			

概要	三重県の取り組みである「C L M（Check List in 三重）」を紹介し、保育所等の現場職員による発達支援を実践する研修。児童の「気になる行動」をリスト化、対象となる行動を選定、要因と対応策の検討、実施、モニタリングのサイクルでクラス運営を支援するもの。	
対象	保育、幼稚園、学校、学童保育、子育て支援拠点、児童発達支援、放課後等デイサービス等、児童の直接支援に携わる施設職員を対象予定。	
日程等	10/28（木）	国立障害者リハビリテーションセンター学院での講義
	10/29（金）	

④ 学校への活動

概要	中高校生等の相談の受け皿として SST を取り入れた事業等を行います。
対象	入間市内全中学校の 1 年生を対象
日程等	5 月～3 月（夏休み・冬休み・春休みを除く）

⑤ 中高生向け支援

概要	中学生・高校生のための SST 講座「夏休み SST 集中講座」 「学校でうまく人と喋れない」「親と会話するとケンカになってしまう」など、日常の会話で困っていることに対し SST を通じて、上手く人と会話をするための方法を学ぶもの。
対象	市内中学生・高校生
日程等	1 グループ 7/29（木）、8/6（金）、8/13（金）8/23（月） 2 グループ 8/4（水）、8/12（木）、8/19（木）、8/24（火）

⑥ 休日施設開放

概要	心身の発達に遅れ又は障害のある児童親子が気兼ねなく遊べる場所がほしいとの市民ニーズに応えるため、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため外出がままならず、親子のストレスが高まっている場合に安心して遊べる場所を提供するため、週末に児童発達支援センターの施設を開放します。		
対象	心身の発達に遅れ又は障害のある児童とその保護者（各回 5 組程度）		
日程等	回	日時	参加者
	1	5/16（日）	午前の部 9：30～11：30 午後の部 13：00～15：00
			2 組（5 人） 0 組（0 人）
	2	7/25（日）	午前の部 9：30～11：30 午後の部 13：00～15：00
	3	9/23（木・祝）	午前の部 9：30～11：30 午後の部 13：00～15：00
	4	11/3（水・祝）	午前の部 9：30～11：30 午後の部 13：00～15：00
	5	1/16（日）	午前の部 9：30～11：30 午後の部 13：00～15：00
	6	2/20（日）	午前の部 9：30～11：30 午後の部 13：00～15：00
協力	見守り、保護者の相談相手などの運営協力を市民団体をお願いしています。 入間市手をつなぐ親の会 子育て家庭支援センターあいくる		

(2) 家族支援

① 保護者交流会（教育委員会共催）

概要	障がいを持つ子どもを育てる保護者の孤立を防止するため、保護者同士が集まり、悩みを共有し、情報交換する機会を設けるもの。	
日程等	5/26（水）	健康福祉センター301・302 会議室 7名参加
	6/25（金）	健康福祉センター301・302 会議室 8名参加
	7/16（金）	
	8/25（水）	
	9/22（水）	
	10/18（月）	
	11/17（水）	
	12/15（水）	
	1/28（金）	
	2/15（火）	
	3/6（日）	
運営	ういずスタッフのほか、入間わかさ高等特別支援学校・教育センター職員が参加予定	

② 親支援講座（教育委員会共催）

概要	通級・支援級の児童生徒の保護者を支援するため、発達の特性や進路に関する講演を行います。	
日程等	9/21（火）	医師による講演会及び診療
	10/26（火）	軽度発達障害（日々輝高校関係者講演会・進路・就労）
	11/11（木）	身体・発達の障がい（社会資源の利用の仕方 就労支援）
	12/7（木）	わかさ高等学校見学

③ きょうだい支援

概要	支援を要する児童のきょうだい児（兄弟姉妹）は、保護者にかまってもらえない寂しさや、それを我慢する辛さ、周囲から期待される負担感、わかってもらえない孤独感などを抱えて悩む場合があると言われています。 きょうだい児支援の取組みはまだ十分ではないことから、境遇を同じくするきょうだい児の仲間づくりや居場所づくりの機会を提供し、きょうだいを感じる負担や不安を軽減することを目的に実施するものです。	
日程等	7月（中止）、12月	
対象	小学生以上きょうだい児20人程度	
内容	レクリエーション・工作等	

(3) 普及啓発

① 世界自閉症啓発デーに伴うブルーライトアップ

概要	4/2は国連が定める「世界自閉症啓発デー」であり、世界中でランドマークのブルーライトアップが行われる。児童発達支援センターの普及啓発事業として健康福祉センターのライトアップを行いました。
日程等	4/2（金）～4/8（木） ※ 4/2～4/8の「発達障害啓発週間」を開催期間としました。 ※ 4/16（金）Zoom会議による実行委員会形式で実施。

4 その他

① 社会福祉施設等指導監査の実施について

令和3年6月10日（木曜日）午前9時より、埼玉県福祉部福祉監査課の職員2名による実地指導が行われました。

事前に自主点検表を用いて、入間市の現状を報告し、当日は元気キッズ内を視察、社会福祉施設等の運営管理及び支援の状況、指定基準及び報酬基準等の適合状況などを指導監査事項として行われました。

実地指導の結果については、7月下旬に通知されますが、指摘事項として、虐待防止委員会の設置（令和3年度は努力義務、令和4年度から義務化）、感染対策委員会の設置（令和6年4月1日から義務化）、ハラスメント対策（令和4年度から義務化）、身体拘束適正化検討委員会の設置（令和4年度から義務化）など、制度改正に伴う対応などについて指摘がありました。なお、各委員会の設置については、委託先であります㈱スペクトラムライフに伝え、全ての委員会について設置し対応済みです。

② 元気キッズピンク組教室の抗菌施工について

入間市に本社を持つベクトル㈱（入間市上藤沢 625-3）より、デモンストレーションとして抗菌施工の無償提供の話が危機管理課経由で募集があり、業者より子どものいる場所や市民が多く利用できる場所の施工を想定していたことから、元気キッズ内の免疫力が低下しているお子さんを預かっているピンク組の教室内についてエントリーし、危機管理課を通じて了承をいただき、令和3年6月19日（土曜日）にベクトル㈱より元気キッズのピンク組教室及びドアなどを施工していただきました。